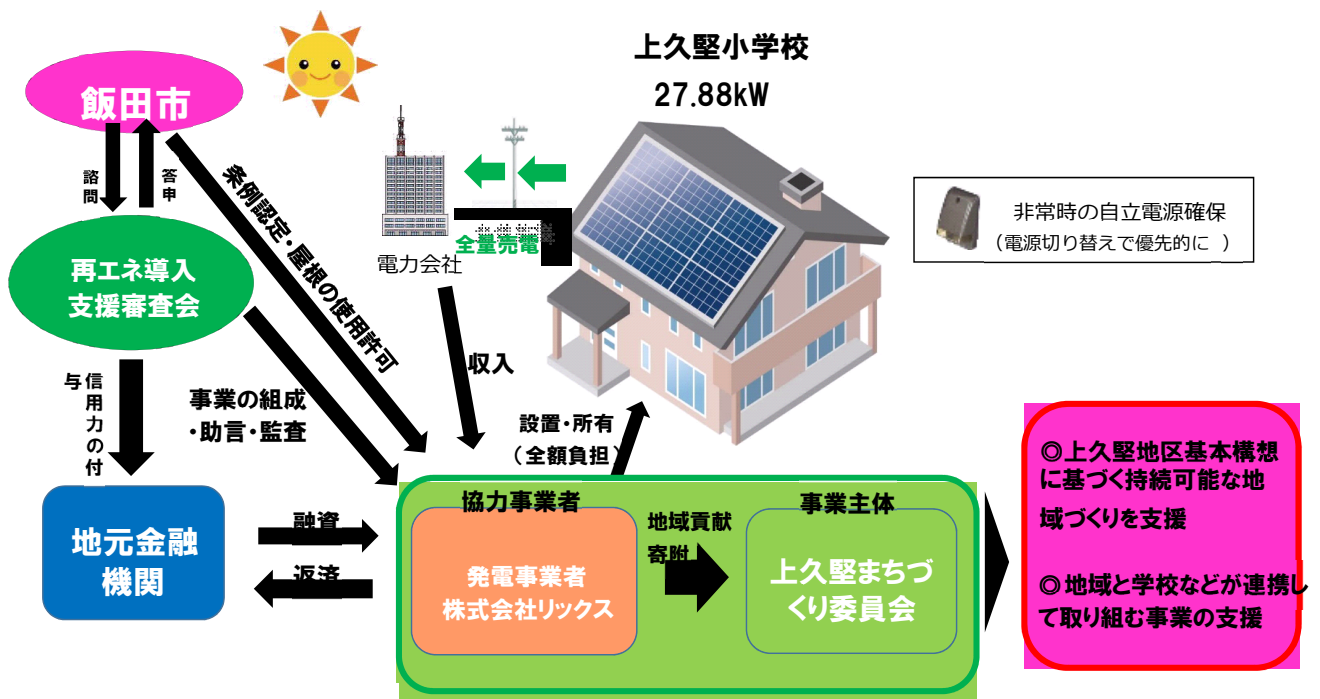


上久堅小学校太陽光発電再生可能エネルギー活用事業の概要

1 事業概要

- (1) 事業主体 飯田市上久堅 3769 番地／上久堅まちづくり委員会 会長 原 雅彦
- (2) 協力事業者 飯田市三日市場 1466 番地 1／株式会社リックス 代表取締役 熊谷 弘
- (3) 事業実施箇所・名称 飯田市上久堅 1995 番地 4
- (4) 再エネ設備概要 上久堅小学校／太陽光発電／設備容量 27.88kW／年間見込量 30,668kWh/年
- (5) 事業実施期間 系統連系日から令和 22 年（2040）年 3 月まで
- (6) 地域貢献寄附金 年間 70,000 円を 15 年間毎年まちづくり委員会へ寄附

2 事業スキーム



3 地域の合意形成と飯田市再生可能エネルギー導入支援審査会の審査経過

- (1) 令和元年 7 月 リックスよりまちづくり委員会に対し、条例を活用した発電事業について公民館と小学校への設置の提案を受け、その時点では公民館に設置することを決定
- (2) 令和 6 年 5 月 リックスよりまちづくり委員会に対し、改めて条例を活用した発電事業の提案を受け、発電事業の実現性について本格的な検討を開始
- (3) 令和 6 年 7 月 まちづくり委員会定例会において、リックス提案に対して、本事業の詳細検討を進めていくことを決定
- (4) 令和 6 年 9 月 まちづくり委員会定例会において、本事業の方向性を決定
- (5) 令和 6 年 11 月 まちづくり委員会定例会において、本事業の審査申出書の内容等について承認

4 地域貢献寄附金の用途

上久堅地区では、観光客を誘致する魅力的な観光拠点の整備や多世代の協働による地域活性化に向けた熱意と創意の共有への取組として以下の事業を実施します。

- (1) ①神之峰城址公園内の支障木伐採、遊歩道の整備また資料館周辺の除草作業の実施
②神之峰城址公園内にある老朽化したベンチの改修
③神之峰城址公園までのアクセス道路の両脇にある放置竹林の伐採
- (2) 上久堅小学校児童の皆さんと共同で神之峰城址公園までのアクセス道路へつつじやさつき等の植樹を行う活動整備費

5 本事業による想定される効果

- (1) 神之峰城址公園の環境整備や案内板等の設備拡充により、住民が以前のように神之峰を利用だけでなく、観光客もその美しい風景を楽しむことができるようになる。これにより観光面での発展や交流人口の増加が期待され、最終的には自然環境の保全、住民生活の質の向上、地域外からの人の交流や関心を促進することに繋がり、地域振興に大きな効果となる。
- (2) 上久堅小学校の皆さんと共同で神之峰城址公園までのアクセス道路の整備を行うことで、上久堅地区のシンボルである神之峰への愛着心が育まれ、故郷を大切に思う心が形成されることで、田園回帰1%戦略に学ぶ「田舎に還ろう戦略」に繋がることが期待される。